

校内における新型コロナウイルス感染防止への取り組み

日頃より本校教育活動に対するご理解、ご協力をいただきまして感謝申し上げます。

さて、本校では新型コロナウイルス感染拡大防止へ向けて、休校・任意登校等の対策をとっているところですが、学校内において感染を抑止し、安心・安全な学校生活を推進するために、以下のような取り組みを行っております。

○体調管理のために

- ・各家庭にて健康観察チェックシートの記入及び、担任によるチェック。
(毎日、朝・夜の検温、諸症状の有無をチェックしていただいております。)
- ・毎朝登校時に、玄関にて非接触検温・記録の実施。
(高い表示が場合は通常の体温計で再検温します。外部からの訪問者にも検温のご協力をいただいております。)



非接触検温

○校内においてウイルスに感染しない、他の人に感染させないために

- ・生徒及び職員のマスク着用の義務化。(学校からも生徒にマスクを配布しています)
- ・登校後すぐに、手洗いとうがいの励行。
- ・食前も含め、こまめな手洗い。
- ・スプレー式アルコール除菌液による除菌・消毒。
- ・ドアノブ等、不特定多数が触れる場所に抗菌シートの貼付。



うがい・手洗い



アルコール消毒



抗菌シート

○三密（密閉・密集・密接）をさけるために

- ・各教室の常時換気。
- ・止むを得ず集まる場合には、体育館や多目的室、校庭などの広い場所でお互いに距離をとる。
- ・昼食場所を各教室などに分散。(これまでは全校生徒が食堂で昼食をとっていました。)
- ・不要な接触を避ける。

この他にも、様々な状況や場面で予防に繋がるよう配慮しておりますが、一番の予防はウイルスを校内に持ち込まないことだと考えております。生徒、職員、保護者や学校関係訪問者皆様におかれましては、ご理解ご協力の上、感染防止にご尽力下さいますよう、宜しくお願いいたします。